

V なけれ	ば	なりません
-------	---	-------

V : V ない

## 基 本

## 例 文

- ① 学生は、学校の規則を守らなければなりません。
- ② もうすぐバスケットボールの試合がありますから、毎日練習をしなければなりません。
- ③ A : 日本の高校では、みんな制服を着なければなりませんか。  
B : いいえ、制服がない学校もあります。
- ④ A : あ、もう5時ですね。わたしはそろそろ帰らなければなりません。  
B : えっ？もう帰るんですか。
- ⑤ A : ゆみ子さん、今度の土曜日、コンサートに行きませんか。  
B : ごめんなさい。土曜日は、歯医者に行かなければならないんです。

## 解 説

- A. Vをする必要、義務があることを述べるときに使う。(例文①～④)
- B. 「Vなければならないんです」で、何かをする必要があつて、誘いなどを断る場合に使うことがある。(例文⑤)

## 先生へ

話しことばでは「Vなければなりません」は「Vなきゃなりません/Vなきゃならない/Vなきゃ」となることがある。

- 例 A: あ、鐘かねが鳴ったから、教室きょうしつに戻もどらなきゃ。  
 B: 急いそぎましょう。

「Vなければなりません」と「Vなくてはなりません」「Vなければいけません」「Vなくてはいけません」には原則的に以下のような違いがある。

	内 容
V なければなりません	いっばんでき ・一般的なこと
V なくてはなりません	はな て じしん ・話し手自身のこと
V なければいけません	こべつでき ・個別的なこと
V なくてはいけません	き て ・聞き手のこと

- 例 1 外国がいこくへ行くときは、パスポートいを持ってもいかなければなりません。  
 2 学校がっこうへ行くときは、制服せいふくを着きていかななくてはなりません。  
 3 (名前なまえのないレポートうを受け取とった先生せんせいが生徒せいとに)  
 レポートには、必ずかなら名前なまえを書かかなければいけませんよ。  
 4 もっとよくかんで、食たべなくてはいけませんよ。

<p><b>【関連項目】</b></p> <p>活-04 V ない形</p> <p>文-54 V なくてもいいです</p>	<p><b>【「れんしゅう編」の練習】</b></p> <p>14-4 いろいろな学校</p> <p>14-5 ポートボール</p> <p>14-6 月曜日はちょっと</p> <p>18-6 クラブ紹介</p>
---	---